

「巻頭特集」行政と市民が一体となって取り組む男性の育児参画

男女共同の子育て 社会を目指して

近年、「イクメン」という言葉が浸透し、男性の育児参画が一般的になりつつあります。四日市市でも行政と市民が一体となり、より良い子育て社会の実現を目指しています。市では父親の子育てマイスター養成講座をはじめ、さまざまな取り組みを実施。そこから派生した市民サークルは、多くの人を巻き込み、精力的に活動しています。

父親の子育てマイスター養成講座



講座の最終回では学びの成果を発表。昨年度の第8期生は劇で披露



(左)父親の子育てマイスター養成講座では、パパスマイル四日市の先輩パパが輪に入ることも(右)修了式には家族で参加しました



父親の育児参画を促す 子育てマイスター養成講座

森智広市長が率先して育児休暇を取得するなど、男性の育児参画に積極的に取り組む四日市市。男性の育児参画において、さまざまなイベントや事業を先進的に展開してきました。

その代表例が、平成22年度にスタートした「父親の子育てマイスター養成講座」。有識者を招いての公開講座や多様なテーマを扱う全7回の講座を通して、父親の育児参画や父親同士の交流を促進しています。

「第1期は、お腹に重しをつけて妊婦体験をするといった初歩的な講座が多かったですが、回を重ねることに内容が充実してきています」と話すのは、四日市市役所子ども未来課の飯島翔輔さん。8期目となった昨年度は9月・2月に開催され、初回の公開講座には約80人が来場しました。その後の連続講座にも14人が参加。男性保育士による親子ふれあい遊びや、親子料理教室の講師による自宅でもできる料理講座などを通して、子育てに関するさまざまな学びを深めました。

第1期から第8期までの修了者数は129人を数えます。数年前からは、



四日市市子ども未来課 飯島翔輔さん



パパスマイル四日市代表 宮崎秀樹さん

は修了者対象のフォローアップ講座もスタート。一人ひとりの育児スキルをより向上させ、育児参画の機運をさらに盛り上げていこうと取り組んでいます。

養成講座の修了者による パパスマイル四日市

同じ思いや悩みを共有する父親たちの絆は、連続講座を通して深まります。子どもや母親同士の交流も進み、講座修了後も家族ぐるみの付き合いが続くケースは珍しくありません。講座を機に育まれた絆をさらに広めようと、平成26年に誕生したのが、修了者有志によるサークル「パパスマイル四日市」です。

「活動のコンセプトは「父親の笑顔で家族を笑顔に」。父親が子育てを楽しんでいけば、家族みんなが笑顔になる。四日市をもっと子育てのしやすい地域にしていきたいと思っています」と話すのは、第1期の修了生で、パパスマイル四日市の代表・宮崎秀樹さんです。

家族を対象としたイベントから、講師活動や読み聞かせなどの啓発活動まで幅広く展開。ハイキングやキャンプ、潮干狩り、焼きいもづくりといった交流イベントを主催する。子育てにじっくりと関わられる期間は、長い目で見れば人生のごくわずか。「とくにオムツをしている期間なんて一瞬みたいなものですよ」と宮崎さん。「父親として、この大切な時期をしっかりと味わっておかないと、本当にもったいないと思います」

四日市市は、工業が盛んで転入・転出者が多い地域。両親が遠方に住んでおり、近くに頼れる友人もなく、孤独な子育てで苦労している家庭も少なくありません。父親の育児参画を奨励し、地域の子育て世代をつなぐ四日市の取り組みは、よりよい子育て環境を育んでいます。

本年度の父親の子育てマイスター養成講座は、7月19日から8月24日まで募集を受け付ける予定です。家族全員で参加し、地域とつながり、さまざまな情報を得られる機会です。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



平成27年には、県が主催する第2回「ファザー・オブ・ザ・イヤーinみえ」で、「パパスマイル四日市」が大賞を受賞しました

四日市市子ども未来課とパパスマイル四日市が共同で発行した「よかパパスイッチ」。母子手帳と一緒に渡しています



養成講座では、ママ向けの講座も実施。託児もあため、一人で集中して取り組みます

パパスマイル四日市



読み聞かせ

宮崎さんなどメンバーの皆さんで実施する「男の読み聞かせ」は、教育機関や子育て団体から依頼があります



料理

家事も子育ての一つ。料理講座も開催しています



遊び

子どもたちが楽しめる遊びを家族みんなで共有します



地域交流

「男性は1回だけでは仲が深まりにくいですが、一度つながったら深い」と宮崎さん。「パパスマイル四日市」の誕生によって、幅広い世代の父親の交流が深まりました



イベント参加

「パパスマイル四日市」のメンバー数は約25人。メンバーそれぞれが特技を生かし、さまざまなイベントに参加しています



親子行事

メンバー間の交流促進と家族の思い出づくりのため、キャンプやハイキング、潮干狩りなどを実施。一世帯ではなかなかできない経験もできます

パパが笑顔でいれば、家族みんなが笑顔になる

今後の目標は、養成講座や団体の認知度を高めるとともに、活動内容のレベルアップを図っていくこと。「今はまだ子育てにアンテナを張っている人にしか情報が届きません。幼稚園や保育園に告知を貼り出したりはしていますが、もっと多くの人に知ってもらいたいの取り組みが必要だと感じています」と飯島さん。宮崎さんは「これからは夫婦間のコミュニケーション向上にも努めていきたい」

パパもママも子どもも！ 家族全員で楽しく参加

information 平成30年度 父親の子育て マイスター養成講座

詳しくは四日市市公式ウェブサイトの子育てページをチェック!

四日市市公式ウェブサイト
<http://www.city.yokkaichi.lg.jp>

問い合わせ
059-354-8069 (四日市市子ども未来課)